

幸運を招く 神話さんぽ

キキタビ



お問合せ先

宮崎県商工観光労働部 観光経済交流局
観光推進課

〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号
TEL 0985-26-7103 FAX 0985-26-7327

キキタビ HP

キキタビ



その他の
観光情報は
こちらから



Welcome to

Miyazaki

恋して、愛して、
ぽろり涙もこぼれてた、
神さまたちのものがたり。
これから鳥居をくぐります。
もっともっと知りたくて、
もっともっと好きになります。

遠い存在だと思っていた、日本の神さまたち。
天から降りてきた、いちばんはじめの土地だから、
森の中や川のほとりでひもとけば、神話の世界が動き出す。
……どんどん神さまが好きになる、宮崎の旅。

キキタビ
contents

キキタビ
宮崎市
青島神社



[天神地祇編]	[恋々秘話編]
国生みの物語 04	日本武尊の物語 21
天岩戸の物語 06	源氏・平家の物語 22
天孫降臨の物語 10	百濟王の物語 23
木花開耶姫・磐長姫の物語 12	
海幸・山幸の物語 14	神社の参拝作法 24
神武天皇の物語 18	マップ 25

天神地祇編

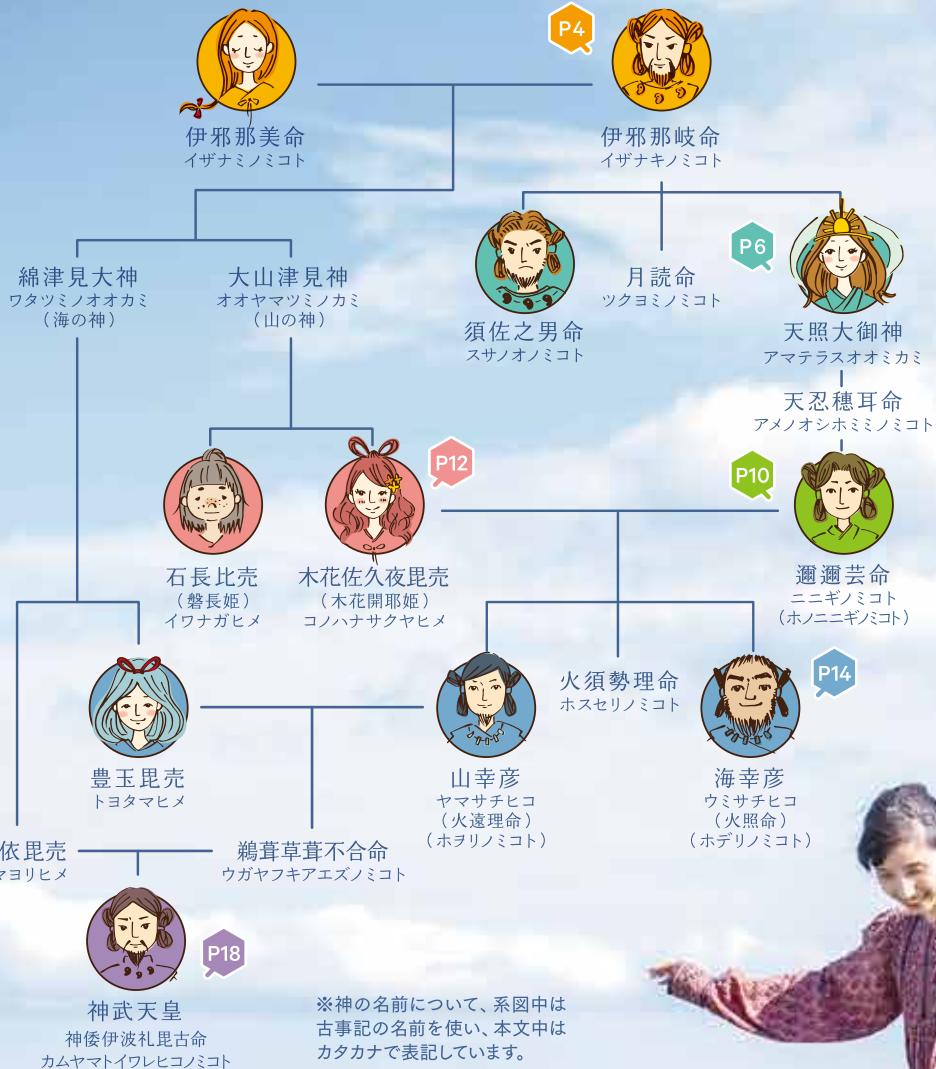
在りし日の心を未来につなぐ

古事記・日本書紀

古事記の「記」、日本書紀の「紀」を合わせて
「記紀(キキ)」と呼びます。

記紀は約1300年前の奈良時代に天武天皇の
命令で作成され、日本書紀より8年早く完成した
古事記は、現存する日本最古の歴史書とされ
ます。

完成までに要した年数や全体のボリュームなど
いくつか異なる点はあるものの、どちらも神話の
時代では天地開闢に始まって、神々の誕生や天孫
降臨など共通した物語が取り上げられています。
必死に国をつくり、いきいきと夢を追い、大切
な家族を守る神さまたちの姿。いつの時代にも
通じるものがあるからこそ、記紀は大切に受け
継がれてきたのかもしれません。



※神の名前について、系図中は
古事記の名前を使い、本文中は
カタカナで表記しています。

宮崎の神社を巡る



えま・えり

京都出身の双子モデル。ファッション誌を中心とした活動の幅を広げ、映画の主演や、TVCMにも起用される。趣味をいかしたWEB連載など情報発信も注目され、フォロワーも増加している。

谷奥 えま

@ematanioku
どの神社も深呼吸をしたくなるような
大自然に囲まれていて沢山パワーを貰え
ました。とても楽しく宮崎が大好きになりました。
また必ず行きます!



P18 神武天皇の物語

天下を平和に治められる都を求めて、ヤマサチヒコの孫である神武天皇は日向の美々津から東へと旅立つことにしました。

狹野神社 宮崎神宮 都農神社
立磐神社 大御神社

P14 海幸・山幸の物語

ニニギの子、ウミサチヒコとヤマサチヒコの兄弟。兄の釣り針を探す弟ヤマサチヒコは海神の宮殿を訪れ、トヨタマヒメに出会います。

青島神社 野島神社 潮嶽神社 鵜戸神宮
愛宕神社 銀鏡神社 都萬神社

P12 木花開耶姫・磐長姫の物語

ニニギは地上で山の神の娘コノハナサクヤヒメと恋に落ちました。コノハナサクヤヒメは身ごもったものの、あらぬ疑いをかけられ……。

高千穂神社 霧島岑神社 霧島東神社
天岩戸神社

P10 天孫降臨の物語

アマテラスは孫のニニギに地上を治めさせることにしました。地上へ向かう道中で現れたサルタビコ。一行に緊張が走ります。

P6 天岩戸の物語

アマテラスとスサノオは、イザナキから生まれた姉弟の神々。スサノオの乱暴なおこないが原因で、アマテラスは岩戸に閉じこもり、世界は闇に包まれてしまいました。

P4 国生みの物語

天と地が分かれ、天上の世界である高天原に神々が次々と現れては身を隠されていました。やがて現れたイザナキとイザナミは、夫婦の契りを結びます。

江田神社 東霧島神社



谷奥 えり @eritanitani

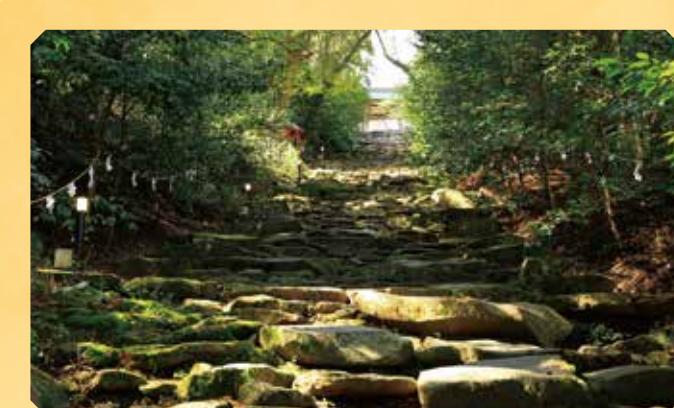




日向灘に面した長さ約11kmにも及ぶ黒松林に囲まれたリゾート。散策するならおすすめはセグウェイツアー。インストラクターから周辺の自然やゆかりのある神話のガイドが聞ける。レンタサイクルや乗馬などのアクティビティも充実。

〒880-8545
宮崎県宮崎市山崎町浜山
0985-21-1324（内線100）
(シェライン・グランデ・オーシャンリゾート2F)
アクティビティセンター)
⑤ 8:00~19:00
*開催日時、料金等はお問い合わせください。

神事での祓詞では、「かけまくも畏（かしこ）き伊弉諾大神（いざなきのおおかみ）筑紫の日向の橋の小戸（おど）の阿波岐原（あわきはら）に御禊祓（みそぎはら）へ給ひし時に生り坐せる祓戸の大神等……」のように、宮崎の地名が出てきます。



結婚と永遠の別れ

A woman with short dark hair, wearing a black tracksuit with a red stripe on the shoulder and white sneakers, is smiling and pointing her right index finger upwards towards the top left corner of the frame.

光を取り戻すために

高天原の神さまたちの世界を垣間見ることができる高千穂。
もしかしたら、いちばん神さまを感じられる場所なのでは？高千穂をぐるりと
回ったら、アマテラスとスサノオどちらの気持ちもわかるかも。

八

百万の神々が暮らす
高天原。ある日、アマテラスの弟神スサノオがやつてきました。スサノオは海を治めているはず。高天原に攻め入ろうとしているのではないかと、アマテラスが問いただすと、母の神のイザナキに追放されたというのです。仕方なくアマテラスは、しばらく様子を見ることにしました。

最

初のうちはおとなしくしていたスサノオでしたが、アマテラスがかばうのをいいことに日に日に乱暴が激しくなりました。とうとう機織り小屋に皮をはいだ馬を投げ込み、驚いた機織りの娘は尖った道具が刺さって命を落します。さすがのアマテラスも堪忍袋の緒が切れて天の岩戸に隠れてしまい、高千穂も地上も闇に覆われていきました。

ア
アマテラスは好奇心に駆られて岩戸を少し開けました。すかさずタヂカラヲがアマテラスの手をつかんで引っ張り出し、世界に再び光が戻ってきたのです。

「汝命に益して貴き神坐す。
故、歡喜び咲ひ樂ぶ」
『古事記』上巻より
「あなたにもまさる貴い神がおられます。それで、喜んで歌い舞い笑っているのです」

これは一大事と、神々は天安河原に集まり妙案を探ります。知恵の神オモイカネに浮かんだのは、宴を開きアメノウズメが踊ってその場を大いに沸き立たせること。

果たして、大きな歓声が上がるのを聞いたアマテラスは、アメノウズメに何事かと問い合わせます。

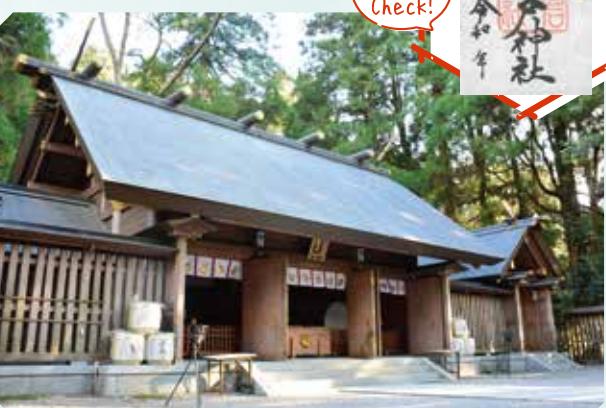
こ

果たして、大きな歓声が上がるのを聞いたアマテラスは、アメノウズメに何事かと問い合わせます。

01 天岩戸神社 西本宮

アマテラスが籠った天岩戸を御神体として祀る神社。岩戸川を挟んで東本宮と西本宮があり、御神体は西本宮の拝殿裏の遙拝所から神職の案内を受けて拝観できる。境内には御神木のオガタマノキ（招木）がそびえ、岩戸の前でアメノウズメが手にしていた枝はこのオガタマノキだという。

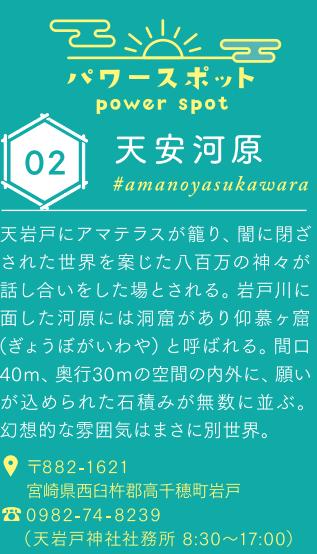
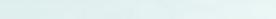
〒882-1621 宮崎県西臼杵郡高千穂町
岩戸1073番地1
☎ 0982-74-8239 (8:30~17:00)



03 天岩戸神社 東本宮

天岩戸から出てきたアマテラスがオモイカネにそのまま導かれて、最初に住んだ場所を祀っている。地元からの信仰が篤く、別名、天岩戸大神宮。西本宮で授与される神札にもその銘がある。社殿裏に湧いている御神水から、めずらしい根元がつながった七本杉までは遊歩道です。

〒882-1621
宮崎県西臼杵郡高千穂町岩戸1073番地1（西本宮）
☎ 0982-74-8239 (天岩戸神社社務所 8:30~17:00)





06 高千穂峡 #takachihibokyo

高千穂の押しも押されないシンボル的景勝地といえばここ。エメラルドグリーンの水面に降り注ぐ滝のしづきと木漏れ日が織りなすドラマは、得も言われぬ風情を醸し出して、見る者の心をとらえて離さない。ライトアップされると、さらに神秘的に。

〒882-1101
宮崎県西臼杵郡高千穂町大字三田井御塩井
☎ 0982-73-1213 (一般社団法人 高千穂町観光協会)



07 あまてらす鉄道 #amaterasutetsudo

旧高千穂鉄道の線路を利用して、オープンエアの客車が走る。水面から105メートル（現在日本一）の高さがある鉄橋では一時停車するので、床の強化ガラスを通して渓谷を眺めてみよう。さらに涼しい風が吹き抜けるかも。なお、使用済み食用油などのバイオディーゼル燃料で運行。

〒882-1101 宮崎県西臼杵郡高千穂町三田井1425番地1
☎ 0982-72-3216 (受付9:25~15:25)
⌚ 運行時刻 9:40~15:40 1日10便（臨時便を除く）
休定休日 毎月第3木曜日（ゴールデンウィーク・夏休み・祝日を除く）
＊雨天休業の場合あり
入場料 100円
乗車料金 高校生以上 1,800円、小・中学生 1,100円、未就学児 600円



08 道の駅 青雲橋 #michinoeki seiunbashi

アーチ型が美しい青雲橋のたもとにある。施設には木材がふんだんに使われ、特産品の栗やゆずの加工品を始め、伝統工芸のわら細工や竹細工の製品が豊富。ちゃんぽんやチキン南蛮が人気のレストランがあり、観光案内所も併設。

〒882-0401 宮崎県西臼杵郡日之影町大字七折8705番地12
☎ 0982-87-2491
⌚ 8:30~18:00 レストラン 10:00~16:00 不定期



04 荒立神社 #arataejinja

サルタビコとアメノウズメが御祭神の、芸能と縁結びに御利益があると評判の神社。温かな雰囲気に満ちた境内にはあちこちに手作りされた板木があり、ハート形や干支の動物が描かれたものなどいろいろ。7回木槌で打つと願い事が叶うのだそう。森に響きわたるカーンと気持ちのいい音に耳をすまして。

〒882-1101
宮崎県西臼杵郡高千穂町大字三田井667番地
☎ 0982-72-2368



kikitobi



05 天真名井 #amanomanai

樹齢1300年を超えるケヤキの根元に、こんこんと水が湧き出る。その透明度は高く、覗いた顔が映り込むほど。長年地元で大切に守られてきたことがわかる、水神さまの祠の凜とした佇まい。天孫降臨の際、アメノムラクモが水のないこの地に、水種を高天原から移したと地元で伝えられてきた。

〒882-1101 宮崎県西臼杵郡高千穂町三田井

えま・えりの
キキタモツ
高千穂編

このあたりが
天岩戸物語
の舞台

天孫降臨の物語

kikitobi

01 高千穂神社 #takachibojinja

ニニギが始めとする6柱の神々を総称した高千穂皇神と十社大明神を祀っている。1778年に再建された現在の本殿は、歴史を感じさせる風格。源頼朝の寄進による神宝も多い。世の中の乱れや人の悩みを鎮めてくれるという言い伝えがある、鎮め石にも立ち寄りたい。

〒882-1101
宮崎県西臼杵郡高千穂町
大字三田井1037番地
☎ 0982-72-2413

高千穂神楽 #takachibojin kagura

神楽は岩戸の前でのアメノウズメの踊りが発祥とされる。毎年11月末から翌年2月の間に、夜神楽は地域ごとに当番の民家で執り行い、前日の夕方から翌日の朝までかけて舞い続ける。高千穂神社の神楽殿では、通常三十三番の演目のうち代表的な四番が毎晩上演られ、シーズン以外でも神楽が鑑賞できる。

高千穂神社神楽殿
☎ 0982-73-1213 (一般社団法人 高千穂町観光協会)

03 機觸神社 #kushifurujinja

えもの
彫り物とは
高千穂の夜神楽で設けられる神庭（こうにわ）と呼ばれる舞台を飾る切り紙のこと。8畳ほどの広さの神庭の四方を囲むように、天井近くから下げられる。



02 彫り物体験 #erimonotaiken

体験ではあらかじめ下絵が描かれた紙をカッターで切り抜けばいいので、誰でも気軽に体験可能。

〒882-1621
宮崎県西臼杵郡高千穂町岩戸92-3
☎ 0982-73-1800
※1名より実施 (10名以上は要相談)
⑤ 10:00~14:00
料金 1名 1,500円 (税込)
※料金は3日前までにお支払いください
※要予約 (一週間前まで)



二人で手をつないで夫婦杉を3周すると、縁結び・家内安全・子孫繁栄の願いが叶うそう。



04 霧島岑神社 #kirishimaminejinja

ニニギが主祭神。高千穂峰の周囲に開かれた神仏習合の靈場として、薩摩藩主島津氏より厚い崇敬を受けた。寺院も建立されていた当時の名残なのだろう、参道の入り口に仁王像がある。親しみやすいお顔について微笑んでしまうかも。社殿の柱に彫刻された龍の姿は息をのむ美しさ。

〒886-0004 宮崎県小林市細野4937番地
☎ 0984-23-0855



05 高千穂峰 #takachibonominé

霧島連山の一つで標高1,574mの火山。山頂にある天逆鉾は、天沼鉾だという説や、ニニギが地上に降り立った際に持っていたものとする説などがある。また、かつては逆鉾の前で雨乞いの祭りが行われていたのだと。

☎ 0984-42-4560 (高原町観光協会)

06 霧島東神社 #kirishimabigashijinja

霧島連山を信仰の対象にする山岳信仰の神社として創建された。イザナキ、イザナミを主祭神とし、ニニギ、サルタビコも祀られている。飛び地の境内である高千穂峰山頂に突き立つ「天逆鉾」を社宝として祀っている。



〒889-4414 宮崎県西諸県郡
高原町蒲生田6437番地
☎ 0984-42-3838



「名は猿田毗古神なり。
出で居る所以は、天つ神
の御子、天降り坐すと聞
く、故、御前に仕え奉ら
むとして、参向へて侍り」
『古事記』上巻より
「名はサルタビコです。こ
こに出ていますのは、天
つ神の御子が天からお降
りになると聞きましたの
で、案内役としてお仕え
申し上げたく参上いたし
ました」

こ うしてサルタビコの
先導で、ニニギたち
一行は日向の高千穂のくし
ふる峰に天降りをしました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

さ て、地上を治める
はずのアメノオシ
ホミニですが、自分の子の
ニニギを地上に行かせたい
とアマテラスに願い出ます。
申し出は受け入れられて、
ニニギはアマテラスから三種
の神器を授けられ、たくさん
の神と共に地上へ出発しまし
た。途中でのことです。地上
の神が行く手を阻むよう
に立っていました。勝ち気な
アメノウズメが「天から高貴
な神が降りてきているのに、
邪魔をするお前は誰だ」と
その神に問い合わせました。

キキタビ
日南海岸
堀切岬



01 青島神社 #aoshimajinja

海神ワタツミの宮殿から地上に帰ったヤマサチヒコが、住まいとした場所といわれる。明るい色の砂を踏みしめて、南国の樹木に囲まれた拝殿に詣ると、晴れ晴れとした気持ちに。恋愛成就などの御利益を求めて全国から参拝者が訪れる。島の周囲に整備された遊歩道を、潮風を感じながら一周するのもいい。

〒889-2162 宮崎県宮崎市青島2丁目13番1号
☎ 0985-65-1262



拝殿脇の小道をたどった先にある、元宮。ピロウ樹などの亜熱帯の植物が生い茂り、ひょっこり精霊が現れそうな神秘的な気配の中心に鎮座する。

森のパワーを
いただきます!

まっすぐな水平線とどこまでも広がる青い空。一方入り組んだ地形と岩肌が荒々しい海岸。雄大な自然に神さまたちの姿を思わずにはいられません。

明るい陽光を浴びているうちに、悩みも吹き飛んでいきそう。



海
辺で途方に暮れてい
たヤマサチヒコ。親
身になつてくれた潮の神シ
ホツチが、海神ワタツミの
宮殿へ導きます。海神の娘
トヨタマヒメと恋に落ち幸
せに暮らしていましたが、

し
しばらくして、ヤマサチ
ヒコのもとにやつて
きたトヨタマヒメは、身ご
もつっていました。トヨタマ
ヒメは産屋に入る際「本来
の姿に戻つて出産するので、
決して覗かないでください」
と懇願しましたが、不思議に
思ったヤマサチヒコはこつ
そり覗いてしまいます。目
に映つたのは苦しむ巨大な
サメ。

ト
トヨタマヒメは、傷心を
抱いてひとり海へと
帰ります。しかし、愛しい
子どもへの思いは抑えきれ
ず、妹のタマヨリヒメを
地上に送り子どもの世話を
託したのです。



「吾が形を伺ひ見たまいま
こと、これ甚く作かし」
『古事記』上つ巻より
「私の姿を覗き見されま
した。これはとても恥ずか
しいことです」



海
で漁をする兄のウミ
サチヒコ、山で狩り
をする弟のヤマサチヒコ。
ある時、ヤマサチヒコは、
兄が大切にしている釣り針
を海でなくしてしまいます。
自分の剣で代わりの釣り針
を作つても、元の釣り針を
返せと受け取つてもらえま
せん。

三年の月日が経つたころ
ヤマサチヒコは釣り針を探
していたことを思い出しま
す。海の魚たちが集められ、
幸い鯛ののどから釣り針が
見つかりました。ヤマサチ
ヒコは地上に戻り、兄に釣
り針を返しましたが、兄は
荒々しい心をおこしてヤマ
サチヒコを攻めてくるよう
になりました。ヤマサチヒ
コは、海神から授けられた
呪文と潮の満ち引きを操る
玉を使って兄を懲らしめた
のです。

海幸・山幸の物語

ヤマサチヒコの不思議な冒險



04 潮嶽神社
#ushiodakejinja

全国で唯一主祭神としてウミサチヒコを祀る。ヤマサチヒコとの争いに敗れたウミサチヒコが磐舟に乗ってたどり着き、住まいとした地。神社の前の森は「かしのっこ」と呼ばれ、磐舟が埋められているという。また、兄弟のいさかいに配慮して、この土地では縫い針の貸し借りをしないのだと。

〒889-2403 宮崎県日南市北郷町北河内8901番地1
☎ 0987-55-3252

※写真は
2021・2022年のものです。
今年度もお楽しみに！

青島を臨む、5,500坪の広大な敷地に広がる複合リゾート。ゆったりと開放的な南国ムードを漂わせるレストラン、BBQエリア、ガーデンテラスで、宮崎の自然と食を満喫できる。プール・サウナエリア、ホテルも順次開業予定。

〒889-2162 宮崎県宮崎市青島2丁目241番1号
☎ 050-8883-9362
④ レストラン
モーニング 8:00~10:30(LO)
ランチ 11:00~14:30(LO)
アフタヌーン 14:30~16:30(LO)
ティクアウト 11:00~16:30(LO)
BBQ 12:00~16:00(ドリンク15:00 LO)
17:00~21:00(ドリンク20:00 LO)
※BBQにつきまして、冬季グローズさせていただく可能性がございます。
休 不定期

kikitobi

17

16

大きな夢をひとつ持つて

神武天皇の物語

ウ ガヤフキアエズの皇

ビコ（後の神武天皇）は、平穏に暮らしていましたが、ある日、兄イツセに相談します。



宮 崎県には、古事記や日本書紀には書かれていません。次のような物語も伝承されています。

神 武天皇は高千穂の峰の麓の狭野（高原町）で生まれたとされ、幼少期サノノミコトと呼ばれていました。周辺には、その名を冠した狭野神社、幼いころ遊んだとされる御池（みいけ）などがあります。

「どこにいけば、天下の政を平安に治めることができるであろうか。もっと東に行こうかと思う」

カムヤマトイハレビコは日向から東の大和に向けて出発することを決意します。



大 和へ向かう前には、過ごし、四十五歳で美々津から出発されたといわれています。

都 農神社で祈願した一

行は美々津で出発する

準備をしておりましたが、

急遽予定を早め旧暦八月一日の明け方、出発をする

ことになりました。村人は

精一杯のはなむけとして

急ぎしらえの団子を作り

「起きよ、起きよ」と起こし

あって一行を見送り、神武

天皇は兵を率い、東を目指したのです。



01 狹野神社
#sanojinja



神武天皇が誕生したとされる地に狭野神社が鎮座する。社殿は明治40年に宮崎神宮から移築されたもの。また、現在の宮崎神宮には狭野神社境内の杉が使われていて、この杉林は豊臣秀吉の朝鮮出兵の後に島津義弘が命じて植えたのが最初。

〒889-4414 宮崎県西諸県郡高原町大字蒲牟田117番地
☎ 0984-42-1007

02 宮崎神宮
#miyazakijingu



御祭神は神武天皇。境内には「おきよ丸」と銘打って復元された古代の船が展示されている。西都原古墳群から出土した埴輪をもとに作られた。神武天皇はおそらくこのような船に乗っていたのだろう。

〒880-0053
宮崎県宮崎市神宮2丁目4番1号
☎ 0985-27-4004

03 皇宫神社
#kogujinja



神武天皇が東遷に出発するまで暮らしていた場所と伝わる。別名、皇宫屋（こぐや）。社殿は伊勢神宮の式年遷宮（昭和48年）で解体された社殿（外宮外幣殿）の古材が譲渡され、昭和51年に改築したもの。気高さが漂う。

〒880-0035 宮崎県宮崎市下北方町横小路 ☎ 0985-27-4004 (宮崎神宮)



04 都農神社
#tsunojinja

社殿背後の杉木立の清々しさと、近年建て直された本殿の美しさが調和し、日向の国第一の大社であった由緒を感じさせる。神武天皇が東遷の折に、国土平安、海上平穏、武運長久を祈念したという。

〒889-1201 宮崎県児湯郡都農町大字川北13294番地
☎ 0983-25-3256



07 都農ワイナリー
#tsunowinery

焼酎王国・宮崎にありながら、「都農の地酒」と地元から誇りをもって呼ばれる都農ワインを醸造。地元都農町産の梅やキウイのワインも手掛ける。ワイナリーの丘に広がる芝生広場で、お気に入りの一本を開けてみて。

〒889-1201 宮崎県児湯郡都農町大字川北14609番地20
☎ 0983-25-5501
■ワイナリーショップ
⑤9:30~17:00 休なし(年末年始のみ)

08 馬ヶ背
#umagase



柱状節理で知られる日向岬に位置する。ガラス張りの展望所「スケルッチャ！」からは垂直にそり立つ断崖と碎ける太平洋の白波が力強く迫ってくる様子を臨むことができる。馬ヶ背から車で2分の、願いが叶うクルスの海もおすすめ。

〒883-0001 宮崎県日向市細島1-1
☎ 0982-54-6177 (馬ヶ背観光案内所)



05 立磐神社
#tateiwajinja

神武天皇が航海の安全を祈願した神社として知られ、御祭神は底筒男命（ソコツツノオノミコト）、中筒男命（ナカツツノオノミコト）、表筒男命（ウワツツノオノミコト）、神武天皇。神武天皇が腰掛けたとされる石が御神体として祀られている。御神木の根元の洞には小さな赤い鳥居が見え、温かな気持ちに。

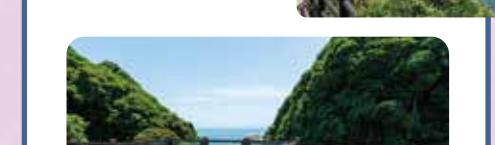
〒889-1111 宮崎県日向市美々津町3419番地
☎ 0982-58-1638



06 大御神社
#omijinja

日向灘を見晴るかす岸壁上の社殿で手を合わせれば、聞こえてくる海鳴りの響き。かつて神武天皇が東征の途中この地で天照大御神を祀り、航海の安全と武運を祈願して再び出航したと伝わる。江戸時代には、延岡藩主や天領役人などから篤く崇敬を集め、今も親しみを込めて「日向のお伊勢さま」と呼ばれる。

〒883-0062 宮崎県日向市日知屋1番地 ☎ 0982-52-3406



07 宮崎神宮
#miyazakijingu

日向灘を見晴るかす岸壁上の社殿で手を合わせれば、聞こえてくる海鳴りの響き。かつて神武天皇が東征の途中この地で天照大御神を祀り、航海の安全と武運を祈願して再び出航したと伝わる。江戸時代には、延岡藩主や天領役人などから篤く崇敬を集め、今も親しみを込めて「日向のお伊勢さま」と呼ばれる。

〒880-0053
宮崎県宮崎市神宮2丁目4番1号
☎ 0985-27-4004



08 狹野神社
#sanojinja

神武天皇が誕生したとされる地に狭野神社が鎮座する。社殿は明治40年に宮崎神宮から移築されたもの。また、現在の宮崎神宮には狭野神社境内の杉が使われていて、この杉林は豊臣秀吉の朝鮮出兵の後に島津義弘が命じて植えたのが最初。

〒889-4414 宮崎県西諸県郡高原町大字蒲牟田117番地
☎ 0984-42-1007

恋々秘話編

kikitobi

神さまたちの世界では、ちょっとしたもめ事はあっても、すぐみんなニコニコ。でも地上では、小さな争いでも大きな戦いをしてしまうことがあります。戦いから生まれたお話がいくつか宮崎に伝えられてきました。戦いから生まれるのは哀しみだけとは限りません。希望の種も宿すのでしょうか。その種は宮崎の土地で、温かな物語となつて芽吹きました。

P21 ヤマトタケルノミコト 日本武尊の物語 ヤマトタケル

白鳥神社

父の命で戦いから戦いへと、各地を転々とするヤマトタケル。故郷に帰りたいという願いも空しく……。

恋々秘話
恋い慕つて諦めきれないほどの強い思いは、哀しみを超えて物語となります。ひそかに大切にされてきた美しいお話です。

P22 源氏・平家の物語 那須大八郎 & 鶴富姫

椎葉散島神社

源氏の武将と平氏の姫君が出会ったのは、人里離れた辺境の地。しかも二人は敵同士。この先二人には一体何が?

P23 くだらおう 百濟王の物語 百濟王族

神門神社 比木神社

命からがら逃げてきた王の一族がいました。家族の強い絆は、やがて土地の人をも巻き込んでいきます。



02 えびの高原 #ebinokogen

20余りの火山を擁する霧島連山の、北西に聳える標高1,700mの韓国岳。その標高1,200mの一帯をえびの高原と呼び、豊かな自然が息づいている。点在する火口湖は満々と水をたたえ、厳冬期には氷が張ることも。九州最南端の屋外アイススケート場があるのもここ。

〒889-4302 宮崎県えびの市末永1479番地
☎ 0984-37-2663 (えびの市観光協会)



01 白鳥神社 #shiratorijinja

性空という僧が霧島連山の山中で法華経を誦していると、一人の老人が現れ「我はヤマトタケルなり、來たりてこの山に住む事久し、汝我がために神社を設けよ」と告げ、たちまち白鳥と化して飛び去ったという。平安後期の天徳3年(959)に建立され、ヤマトタケルが御祭神。

〒889-4302 宮崎県えびの市大字末永1479番地
☎ 0984-33-5311

04 行縢神社 #mukabakijinja

古来、行縢山を御神体として崇める信仰があり、養老2年(718)には紀州より熊野權現の分霊を招いたと伝わる。ミステリアスな風貌の狛犬に迎えられた後は、社殿に精緻に彫られた鳳凰や龍などが、今にも動き出しそうな躍动感ある姿をじっくりと鑑賞したい。

〒882-0077 宮崎県延岡市行縢町748番地
☎ 0982-39-0090

03 ひだじビール #hidenjibeer

定番のピルスナーを始め、栗や日向夏などの宮崎県産品を原料に用いた製品づくりを積極的に行い、国内はもとより海外でも評価が高いブルワリー。ガラス越しに製造工程を見学することができ、限定ビールも購入可能。

〒882-0077 宮崎県延岡市行縢町747番地58
☎ 0982-39-0090



#キキタビ
#神門神社



運
よく禎嘉王の一族は、
日向の小丸川沿いにそれぞれ辿り着いていました。上流には禎嘉王、下流には福智王子と、福智王子は父の無事を知り再会を心待ちしていました。

6
60年、大国・唐に滅ぼされた百濟は、再興をかけて倭国とともに白村江で戦いますが、大敗を喫し滅亡は決定的でした。**百濟の王族 祢嘉王**（ていかおう）は逃れる途中、海上で悪天候に見舞われ家族と離れ離れになってしまったのです。

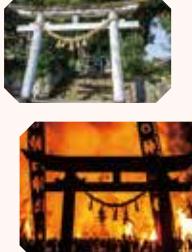
「今会いに行くと、父上に身の危険が迫るかもしない」
考え直した王子は正月に祝いの餅を手にようやく父を訪ね、その後も、身を隠しながら人に頼んででも孝行を続けました。その姿に人々は深く心を打たれ、中でもドンタロさんと呼ばれる有力者は、陰になり日向になりました。王子やドンタロさんの援護も叶わず、禎嘉王は矢傷が元で命を落としてしまいました。王族と里の人たちは丁重に禎嘉王を弔い、祠を建立してお祀りしました。王子はこれまでの恩情に尽くし、人々から篤く尊敬を受けたといいます。



02 西の正倉院 #nishinoshosoin

門外不出の奈良の正倉院の原図を元に忠実に再現。百濟王族の遺品と伝わる神門神社の宝物を展示し、中でも神門神社で発見された1003本の鉢が整然と並ぶ様は圧巻。最古の鉢には長禄3年（1457）とある。

〒883-0306 宮崎県東臼杵郡美郷町南郷神門62番地1号
☎ 0982-59-0556 Ⓛ 10:00~16:00（入館は15:30まで）
休 毎週木曜日
入館料 大人 510円、高校生 410円、小・中学生 310円



01 神門神社 #mikadojinja

1300年以上続く師走祭りは、禎嘉王親子が再会する祭礼。約30のやぐらが燃え盛る中、比木神社から父を訪ねてきた福智王子の一行が厳かに進む様子は、壮大な歴史絵巻さながら。

〒883-0306 宮崎県東臼杵郡美郷町南郷神門
☎ 0982-59-0556（西の正倉院）

西の正倉院にて受付



03 比木神社 #hikijinja

神社拝殿内には全国から寄せられた300枚の令和天井画が飾られている。

境内では福智王子の投げた杖が、チシャの大木となって威容を誇る。また由緒ありげな苔むした五輪塔は、王子の墓として地元で大切に守り続けられている。

〒884-0102 宮崎県児湯郡木城町大字椎木1306番地イ号
☎ 0983-32-2854（神社）または 0983-32-3727（宮司宅）



04 Otto-Otto (オットー・オットー)



美郷町の深い緑に映えるイタリアンレッドの赤い看板が目印。モチモチの本格的なナポリピッツァと、地元産の旬の素材を使ったジェラートのお店は、リピーターが多い。オリジナルの季節のピッツァもオススメ。

〒883-1101 宮崎県東臼杵郡美郷町区田代12729番地1
☎ 0982-60-3396 Ⓛ 11:00~15:00 (LO) Ⓛ 毎週水・木曜日



01 椎葉巖島神社 #shiibaitsukushimajinja

石段を登りきるとすぐに目に飛び込んでくる、鮮やかな朱色の社殿。その美しさに荒い呼吸も静まりそう。古くは丹と呼ばれた朱色は水銀から生まれ、防腐剤の役目を果たすだけではなく、魔よけの意味を持つ。御祭神は市杵島姫命（イチキシマヒメノミコト）と素戔鳴命（スサノオノミコト）。

〒883-1601 宮崎県東臼杵郡椎葉村大字下福良字上椎葉
☎ 0982-67-2221



椎葉民俗芸能博物館にて受付
※博物館が休館の場合神社にて対応いたします。

かつて栄華を誇った面影はすでなく、息をひそめて山深い厳しい土地で暮らしている平氏の人々。もはや戦意を失い抵抗もしないと見た大八郎は鎌倉幕府には討伐を終えたと報告を行い、この里で腰を落ち切ることになりました。

とはいえ、かつては敵同士。平氏の守護神を勧請して椎葉巖島神社の創祀をしたほか、農業技術の手ほどきをするなど、平氏の気持ちをやわらげようとするうち、身の回りの世話をしていた平氏の姫君の鶴富と恋に落ちます。



身

籠っていた姫に



「男児ならば我が故郷の下野の国へ、女児ならば手元に残すがよい」

と告げると、別れを惜しむ暇もなく帰国の途につきました。そして、生まれた新しい命は、椎葉を治めた那須氏の先祖となつたのです。



03 椎葉民俗芸能博物館 #ShiibaMuseumofFolkPerformingArts

椎葉村で綿々と受け継がれてきた儀礼や慣習、芸能などの文化について、十二分に知ることができる。神楽の舞台の展示物では装飾のユニークさに感心したり、アジア各地に伝わる太鼓踊りと椎葉の臼太鼓踊りを比較して類似性に驚いたり、椎葉の文化の奥深さにため息が。

〒883-1601 宮崎県東臼杵郡椎葉村大字下福良1822番地4
☎ 0982-68-7033 Ⓛ 9:00~17:00（入館受付は16:30まで）
休 毎週月曜日（月曜が国民の祝日の場合はその翌日が休館日）
年末年始（12/28~1/3）
入館料 大人 300円、高校生 200円、小・中学生 150円



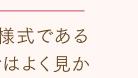
02 鶴富屋敷 #tsurutomiyashiki

部屋が横に長く並んだ形式は、平安時代の建築様式である寝殿造りが起源と言われる。平地の少ない椎葉ではよく見かける形で、傾斜地を上手く利用できる。たっぷり日差しが降り注ぐ長い縁側に腰かけていると、ふと大八郎と鶴富姫が仲睦まじく寄り添う姿を想像してしまう。

〒883-1601 宮崎県東臼杵郡椎葉村大字下福良字上椎葉
☎ 0982-67-3139（椎葉村観光協会） Ⓛ 9:00~17:00
休 年末年始（12月28日~1月3日）
料金 大人 200円、小人 100円

敵味方を超えて

源氏・平家の物語





交通機関 お問い合わせ

航空機

- ANA ☎ 0570-029-222
- JALグループ ☎ 0570-025-071
- ソラシドエア ☎ 0570-037-283
- ジェットスター ☎ 0570-550-538
- peach ☎ 0570-001-292
- ORC ☎ 0570-064-380
- アシアナ航空 ☎ 0570-082-555
- イースター航空 ☎ 050-5520-6712
- チャイナエアライン ☎ 0985-64-9811

高速バス

- 宮崎交通 ☎ 0985-32-1000 [宮崎交通・西鉄高速バス運行のご予約]
- 九州高速バス予約センター ☎ 0120-489-939 (携帯不可)
※携帯からは 092-734-2727
- サンマリンライナー ☎ 050-3528-2120
- みとシティライナー ☎ 0120-475-511

高速自動車道

- 宮崎道路情報 ☎ 050-3369-6645

* 最新の運行状況については、各交通機関へお問い合わせください。

JR (特急) B&S (九州新幹線接続高速バス)

- 宮崎駅 ☎ 0985-23-3454

カーフェリー

- 宮崎カーフェリー
宮崎 ☎ 0985-29-5566
神戸 ☎ 078-321-3030

* 本誌掲載情報は2023年8月現在のものです。

神社の参拝作法

神社に参拝するとき、どのようにすればいいでしょうか。
キキタビをもっと楽しくするために、一般的な参拝作法をご紹介します。
大事なのは、心を込めてお参りすることです。

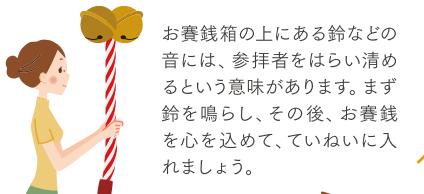


神様が通る真ん中を避けて、少し左右どちらかに寄って歩きましょう。

2 参道は真ん中を避ける



鳥居より内側は神域です。一礼してから鳥居をくぐります。また、参拝を終えた後も、社殿に向こう直って一礼するのがいいでしょう。



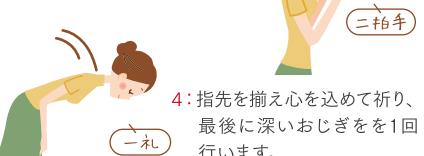
お賽銭箱の上にある鈴などの音には、参拝者をはらい清めるという意味があります。まず鈴を鳴らし、その後、お賽銭を心を込めて、ていねいに入れましょう。

次に基本となる二拝二拍手一拝で参拝します。

1: 姿勢を正し、腰を90度に折り、深いおじぎを2回行います。



2: 胸の高さで、右指先を少し下にずらすように両手を合わせます。



3: 肩幅程度に両手を開き、2回拍手を打ちます。



4: 指先を揃え心を込めて祈り、最後に深いおじぎを1回行います。

※神社によって異なる場合があります。

3 手水舎では手、口を清める



神社には手水舎（てみずや）があります。手水舎は水でみそぎをして、心身を清めるところです。



1: 右手でひしゃくを持ち、水を汲んで、左手にかけ清めます。
2: 左手にひしゃくを持ち替え、右手も同じように清めます。
3: 右手にひしゃくを持ち替え、左の手のひらに水を受けて溜め、口をすすぎます。その際、ひしゃくに直接口を付けないよう注意します。水を再び左手に流します。



4: ひしゃくを立て、残った水をひしゃくの柄に流します。
5: もとあった場所に伏せて戻します。

Q. 御朱印のいただき方

- 御朱印帳を準備しましょう。※授与所（社務所）などで御朱印帳を購入できる神社もあります。
- 御朱印は参拝した証明です。原則、参拝した後にいたたくようにしましょう。
- 授与所（社務所）に行き、書いてほしいページを開いた状態で御朱印帳をお渡ししましょう。
- 御朱印を書いていただいている間は、静かに待ちましょう。
- 両手で受け取ってお札を伝えましょう。お釣りがないようにして初穂料を納めましょう。
※受付時間は神社により異なります。※時間内でも書き手不在などで授与できない場合もあります。

